



佐賀市立金立小学校 学校便り 第11号

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」



令和6年6月18日発行 文責 校長 副島 和久

昨年度に引き続き 雄飛学園 友愛バザー 大盛況でした!



学校 HP もご覧ください

6月16日(日)に雄飛学園友愛バザーが開催されました。子どもたちや保護者の方、地域の方など多くの方に来ていただき、大盛況でした。事前にはPTA本部役員の皆様をはじめ、各委員会でも常任委員会などで打ち合わせいただき、前日の準備から当日のバザー実施まで、PTA役員の皆様をはじめ、たくさんの方のお力添えいただき、素晴らしい会が開催できたと思います。おたすけ隊などに応募して、自主的にお手伝いいただいた保護者の方もおり、本当にすばらしいと思いました。子どもたちも好きなぬいぐるみやおもちゃ、小物などを買ったり、わたあめやかき氷などを食したり、輪投げやストラックアウトなどで楽しんだりしていました。普段の学校生活とは違った「非日常」の中で、大人も子どもも楽しむことができる時間だったように思います。普段とはまた違った子どもたちの笑顔や楽しんでいる姿、家族の団らんなどを垣間見ることができ、とてもよかったです。



金泉中PTAの皆様、金立まちづくり協議会の皆様、聖華園の皆様など、多くの方に支えられて、このバザーが開催できたことを原口PTA会長と共に心から感謝申し上げます。

子どもたちの中には、家族みんな分のグラスを買って、重そうに持ち帰る子どもや、「これはお家の方へのプレゼント」と言いながら買い物している子どもなどもいて、温かい心遣いができる子どもたちだなあと思いました。中には、「午後から久保泉小学校のバザーに行きます」と言っている子どもたちもいました。



飲食用シートでかき氷を食べている子どもたち



品物を見定めている子ども



全力でストラックアウトに興じている子ども

PTA活動に取り組むに当たって、「学校のために」「子どもたちのために」という気持ちをもつことは大切なことであると思いますが、それ以上に、大人自身も「一緒に楽しみながら、取り組む」ことができれば、さらに充実感が得られるし、何より、長続きするのではないかと考えています。これからも、「大人自身も楽しむスタンスを忘れず」いろいろな活動に取り組んでいただければと思っています。

今回のバザー開催にあたり、関係の皆様には学校長として心からお礼申し上げます。

5年生 学年の団結がより深まった 自然教室！



6月12日、13日に金立小学校の5年生は、北山少年自然の家に1泊2日の自然教室(宿泊学習)に行きました。2日間とも、素晴らしい天気恵まれ、とても充実した活動ができました。1日目は、活動班ごとに野外炊飯で焼きそばをつくり、夜はキャンドルの集いを行いました。また、2日目は、北山ダムの周辺で、活動班に分かれての「フィールド・ビンゴ」を行い、昼食後に、振り返りを行ってから、帰路に着きました。



今回は、大規模校と一緒に宿泊でしたので、いろいろな面で大変でしたが、他校の子どもたちを見ると、改めて、金立小学校の子どもたちのよさがよく分かったようにも思います。

普段とは異なる環境で、また、自然豊かな環境で、友だちと共に泊を伴っていっしょの時間を過ごす体験ができたことは子どもたちにとって、とても貴重であったと思います。この自然教室で、これまで気付かなかった5年生の子どもたちのやさしさや頼もしさなどにも、いろいろと気付かされる場面がありました。

5年1組の子どもたちが互いに絆を深め、これからの学校生活をさらに豊かなものにしていくことを期待しています。



不審者対応の避難訓練を行いました！

6月14日(金)の午後から、全校で不審者対応の避難訓練を行いました。学校に不審者が侵入したとの想定で、子どもたちの安全確保と警察への通報、不審者への対応などについての訓練を行いました。

この避難訓練の難しいところは、火事や地震などと違って、校内を不審者が移動するなど、状況が刻々と変化することなどがあります。そのため、その変化する状況に対して、どのようにして子どもたちの安全を守るのかということがとても大切になります。当日は、佐賀北警察署からも訓練の様子を見に来ていただき、いろいろなアドバイスをいただきました。また、交通指導員で金立町交通安全協会会長の石橋さんにも来ていただき、お話をいただきました。

金立町では、毎日、いろいろな団体の方が青パトに乗って、子どもたちの登下校の時刻に合わせたパトロールを行っていただいていることをご存じでしょうか。長年、続けていただいている取組であり、子どもたちの安全を未然に防ぐための取組です。本当にありがたいことであると思っています。

